

幸町地区に求める機能，新たな機能に関する意見 (幸町地区総合整備検討有識者会議第2回，第3回会議での検討経緯)

◇第2回会議での意見・提案 ※第3回会議資料より抜粋し，掲載

- それぞれの場所に対して，役割を持たせていく
- 文化ホールや芸術に興味を持つ一歩手前の入り口になるような場所
- 高校生や10代の方のための空間，スポーツ関連の場所，地域性を考慮した機能
- ユースセンター
- 町のコンシェルジュ，地域と連携する場所，ハブ的な役割を持つ施設
- 街歩きの出発点
- 市ならではの土地の記憶を生かした施設
- 歴史を伝える出発点としての機能
- 青山クラブに集会所があった当時の，宿泊や飲食ができる機能
- 「この世界の片隅に」との連携
- 青山クラブに美術館機能を移設
- カフェやスタジオのような機能
- 交通ターミナル・結節点，サイクリストのための結節点としての機能



◇第3回会議での意見・提案

- 市外からの来訪者を惹きつけられる場所
- 未来を担う若い人や文化や芸術の入門者，興味を持つ一歩手前の人達が気軽に来訪できる施設
- 市のインフォメーション，ハブ（様々な活動が行われる中心的な場所）的な役割，ここに来れば，成長やその先の人生へのきっかけ，ヒントを与えられる施設
- 美術館を中心とした文化施設，文化拠点
- ものづくりの街であることをこれから未来につなげていくメッセージの発信拠点
- 呉の産業の発展に若い人たちが寄与するきっかけとなる施設
- ユースセンター（家と学校ではない，もう一つの場所）
- 新たなものを生む，新たなものが生まれる場所
- 高校生，学生たちが集まり，何かを生み出すことができる場所
- 閉じたところで楽しんでいる呉の文化を享受できる場所
- （呉市のつばき会館：生涯学習センターのような）様々な講座の開催や自主サークルの活動を行う機能を，未来に向けてブラッシュアップするような施設
- 歴史的建造物としての価値を損なうことのない改修，機能の追加
- 周辺地域との連携を意識した機能，施設
- まち（地区）とのつながりや関係性を意識した，歴史を継承する場所